

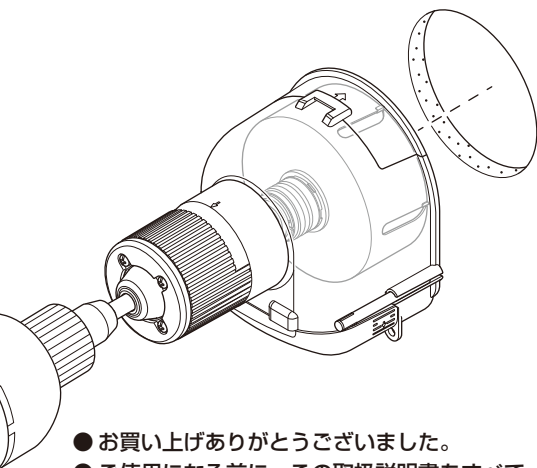


保管用

交換式ホーリン-

取扱説明書

FH-100SL



- お買い上げありがとうございました。
- ご使用になる前に、この取扱説明書をすべてよく読みのうえ正しくご使用ください。
- この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

安全上のご注意
1～4ページ

仕様・切削対象材・
各部の名称・別売品
5ページ

切削深さ目盛の設定
6ページ

穴あけ
7ページ

破片の取り出し
8ページ

刃の交換
9～10ページ

センタードリルの
交換
11ページ

お手入れ・保管
裏面

MIRAI
未来工業株式会社

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しくご使用ください。
- 注意事項は「⚠ 警告」・「⚠ 注意」に区分しています。

 警告	誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意です。
 注意	誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意です。

なお「⚠ 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

- この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる所に、必ず保管してください。

警告

- 作業は安定した足場を確保して行ってください。
※高所作業をする場合は、必ず作業着、工具等の落下防止対策を行ってください。
- 作業時は防じんメガネ、防じんマスク等を着用してください。
- 切削時は軍手など巻き込まれる恐れがあるものを着用しないでください。
※回転部に巻き込まれ、けがをする危険があります。必ず安全な服装で作業してください。
- 切削対象材以外には使用しないでください。
※せっこうボード及び合板、サイディングの穴あけ専用です。指定外への使用は、交換式ホルソーが破損する等し、けがの危険があります。
- 仕様に記載の適用回転数の範囲で使用してください。
※適用回転数を超える回転数での使用は、交換式ホルソーが破損する等し、けがの危険があります。
- 電動ドリルは電動ドリルの取扱説明書の指示に従い、正しく使用してください。
※交換式ホルソーは、本取扱説明書の指示に従い電動ドリルへ正しく確実に取付けてください。
- 交換式ホルソーの取り付け、取り外し時及び掃除を行う時は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、電動ドリルから取り外し行なってください。
※不意に起動して、けがの危険があります。

警告

- 切削毎に刃や主軸等に破損やゆるみ、ガタツキがないことを必ず確かめてください。
- 切削毎にカバーにヒビ割れ等がないことを、又、カバー蓋がシッカリ取り付けであることを必ず確かめてください。
※異常等を発見した場合は、絶対に使用しないで買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- 回転中の刃には、絶対に手や身体を触れないでください。
- 切削中に異常音、異常振動等が生じた時は、直ちに作業を中止してください。

注意

- 切削時は電動ドリルを確実に保持してください。
※特に切り始めや合板の切削時は、抵抗により衝撃を受ける恐れがあります。
- 急な切削はしないでください。
※適度な力でゆっくり押しつけながら切削をしてください。
※特に切り始めは、ゆっくり行ってください。急に切削するとけがの恐れがあります。
- 正回転(時計回り)で使用してください。
※仕様に記載の電動ドリルを使用してください。
※逆回転では切削できません。又、振動ドリルには使用できません。

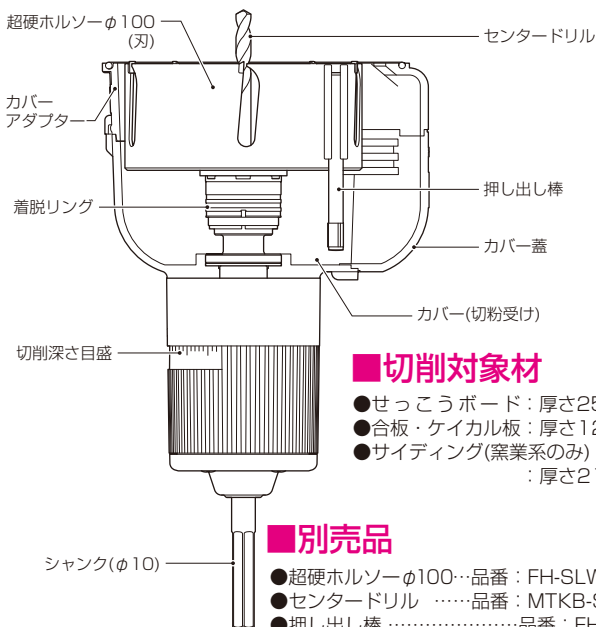
⚠ 注意

- 替刃は指定のものを使用してください。
※本商品に付属の替刃及び記載の別売品以外のものは、使用しないでください。事故やけがの原因となります。
- 回転させたまま放置しないでください。
※事故やけがの恐れがあります。
- 使用直後の刃やセンタードリルは高温になっている場合がありますので、触れないでください。
※火傷の恐れがあります。
- 乱暴に扱わないでください。
※落としたり、乱暴に扱ったりしないでください。故障の原因となります。
- 使用後は、刃等を掃除し、センタードリルにビニルチューブを取り付けて保管してください。
※子供の手が届かない、落下や衝撃が加わらない場所に、きちんと保管してください。
- 修理はお買い求めの販売店に依頼してください。
※本体を分解したり、改造して使用したりしないでください。又、修理技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

仕様・切削対象材・各部の名称

■仕様

- 切 削 径：φ100mm
- シャンク径：φ10mm
- 電動ドリル適用回転数 250～1,100R.P.M
- ※電動ドリルは、交換式ホルソーのシャンク(径：φ10mm)が確実に保持、固定でき、正回転(時計回り)で使用できるものをお使いください。
- 注)振動ドリルには使用できません。



■切削対象材

- せっこうボード：厚さ25mm迄
- 合板・ケイカル板：厚さ12mm迄
- サイディング(窯業系のみ)：厚さ21mm迄

■別売品

- 超硬ホルソーφ100…品番：FH-SLW100
- センタードリル ……品番：MTKB-SLCD
- 押し出し棒 ……………品番：FH-SLB
- ハードケース ……………品番：FH-SLCN

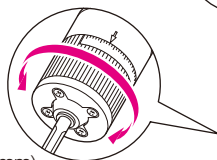
使用方法(切削深さ目盛の設定)

1. 切削深さ目盛を設定する

- 切削深さ目盛を壁厚にあわせて調節します。

交換式ホルソーを傷めますので必ず壁厚にあわせて調節してください。

- ① 切削深さ目盛を壁厚にあわせ、矢印の位置にセットします。



切削深さ目盛(0~27mm)

シャンク軸は必ず面取部分にあわせて確実にチャックしてください。

2. 電動ドリルへ取り付ける

- 交換式ホルソーのシャンクを電動ドリルチャック部の奥まで差し込み、確実に締め付けます。

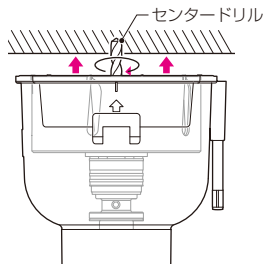
- 電動ドリルへの取り付けは必ずコンセントを抜いて行なってください。
- 電動ドリルは電動ドリルの取扱説明書の指示に従い正しくご使用ください。

正回転にあわせる

使用方法(穴あけ)

1. センタードリルを壁面に押しあてる

- 開けたい場所にセンタードリル先端を押しあて、交換式ホルソー本体をしっかりと保持しながら電動ドリルのスイッチを入れ、回転を加減しながら、センタードリル先を壁に入れます。



2. 穴をあける

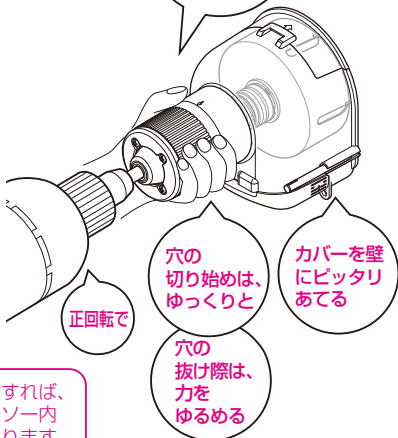
- カバーを壁面に押しあてたまま、電動ドリルを適度な力でゆっくり押しつけながら穴あけをします。

シッカリ保持
する

※切削抵抗により
振り回される恐
れがあります

3. スイッチを切る

- 壁が切り抜けたら、電動ドリルのスイッチを切る。

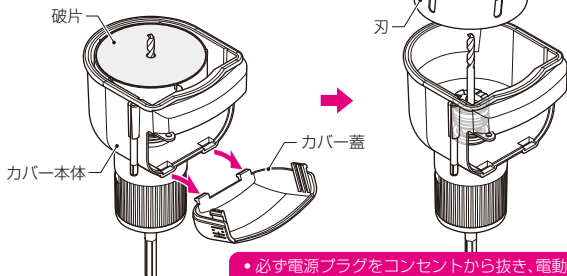


軽く押さえながら徐々に切断すれば、破片が自然に抜けたり、ホルソー内に残っても取り外しやすくなります。

使用方法(破片の取り出し)

1.超硬ホルソーφ100(刃)を外す

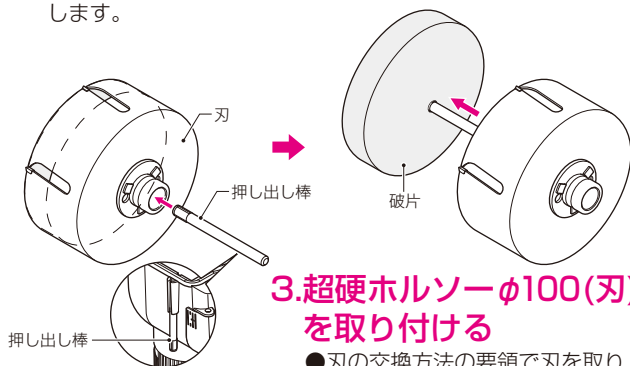
- 刃の交換方法の要領で刃を取り外します。
※9頁参照



- 必ず電源プラグをコンセントから抜き、電動ドリルから取り外し行なってください。
- 皮手袋等、手を保護して作業してください。

2.破片を取り出す

- ①カバー側面に装着してある押し出し棒をカバーから外します。
- ②押し出し棒を刃裏側から差し込み、破片を押し出して取り出します。



3.超硬ホルソーφ100(刃)を取り付ける

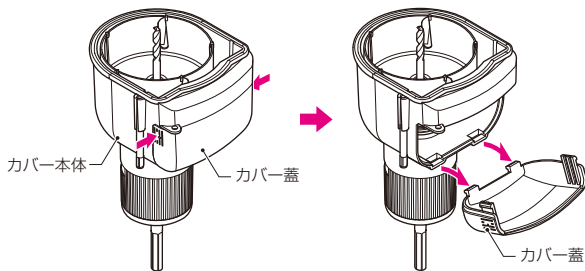
- 刃の交換方法の要領で刃を取り付けます。※10頁参照

使用方法(超硬ホルソーφ100(刃)の交換)

1.カバー蓋を外す

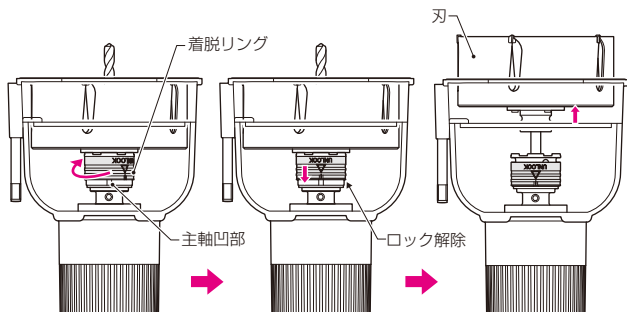
- カバー蓋は、両サイドを押さえ取り外してください。

- 必ず電源プラグをコンセントから抜き、電動ドリルから取り外し行なってください。
- 皮手袋等、手を保護して作業してください。



2.超硬ホルソーφ100(刃)を外す

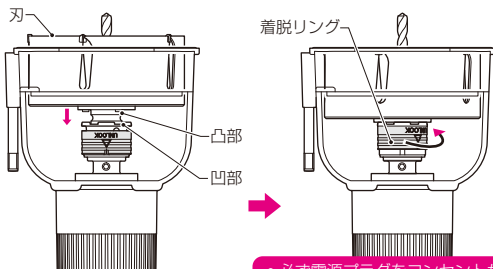
- ①カバー開口部から着脱リングの三角マークと主軸の凹部を合わせます。
- ②着脱リングを摘んで下げ、ロックを解除し、刃を外します。



使用方法(超硬ホルソーφ100(刃)の交換)

1.超硬ホルソーφ100(刃)を取り付ける

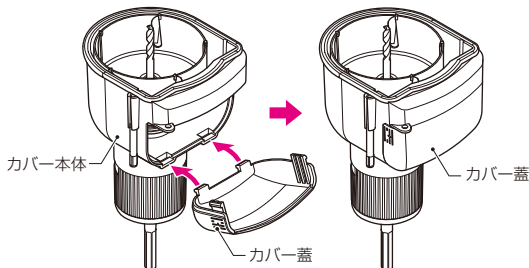
- ①交換する刃をセンタードリルに差し込みます。
- ②刃側と本体側の凹凸位置を合わせながら刃を押し込み、カチッとした感触で嵌合します。
- ③着脱スリーブを回転させ完全にロックします。



- 必ず電源プラグをコンセントから抜き、電動ドリルから取り外し行なってください。
- 皮手袋等、手を保護して作業してください。

2.カバー蓋をはめる。

- カバー蓋を本体にはめ込みます。

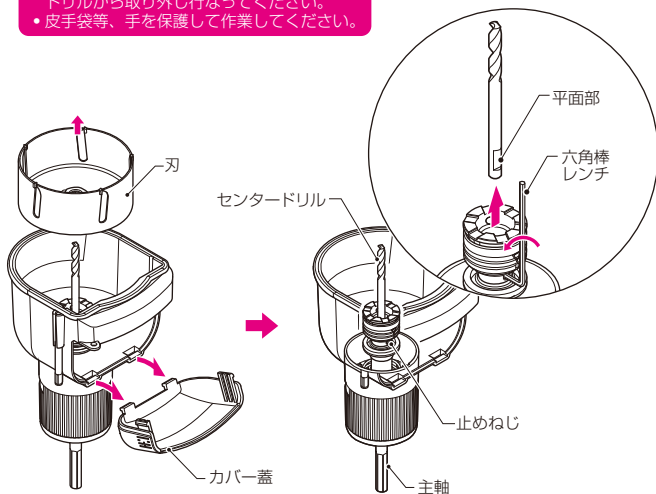


使用方法(センタードリルの交換)

●センタードリルの交換

- ①カバー蓋と刃を本体から外します。※9頁参照
- ②主軸を固定しながら、六角棒レンチで止めねじをゆるめます。
- ③センタードリルを抜き、新しいセンタードリルと交換します。
※センタードリルは必ず平面部を止めねじ側に向けて差し込んでください。
- ④主軸を固定しながら、六角棒レンチで止めねじを締め、センタードリルを固定します。

- 必ず電源プラグをコンセントから抜き、電動ドリルから取り外し行なってください。
- 皮手袋等、手を保護して作業してください。





MEMO



MEMO



MEMO

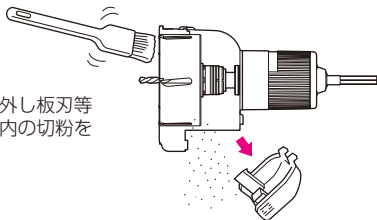
A series of horizontal dotted lines for writing.

お手入れ・ 保管

- 必ず電源プラグをコンセントから抜き、電動ドリルから取り外し行なってください。
- 皮手袋等、手を保護して作業してください。

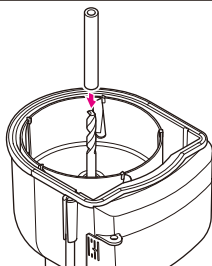
切粉を取り除く

- 穴あけ毎にカバー蓋を取外し板刃等に付着した切粉やカバー内の切粉を取り除いてください。



保管時はセンタードリルを保護

- ご使用にならない場合は、センタードリルに付属のビニールチューブを取り付けて保護してください。
- 子供の手が届かない場所に保管してください。



※修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。



未来工業株式会社

住所：〒503-0201 岐阜県安八郡輪之内町楡保1695-1
TEL：(0584)68-0008(代)

ホームページ：<https://www.mirai.co.jp/>

(FH-100SL取扱説明書)9042NI